

## 令和8年度 保険料率のお知らせ

令和8年3月分（4月納付分）から保険料率は次のとおり改正されます。

### 健康保険料率

9.67% → **9.52%**  
(令和7年度から▲0.15%)

### 介護保険料率

1.59% → **1.62%**  
(令和7年度から+0.03%)

### 子ども子育て支援金率

**0.23%**  
(令和8年4月分【5月納付分】から開始)

※40歳から64歳までの方（介護保険第2号被保険者）には、健康保険料率と子ども・子育て支援金率に全国一律の介護保険料率が加わります。

※変更後の健康保険料率と介護保険料率は、3月分（4月納付分）から適用されます。

各都道府県の健康保険料率は、地域の医療費水準等に基づいて算出されています。医療費の上昇を抑えることができれば、保険料率の伸びを抑えることにつながります。

### 【医療費の上昇を抑えるために皆さまにお願いしたい取組】



- ① 年に一回健診を受けていただくこと
- ② 保健指導の利用や医療機関への早期受診で重症化を防ぐこと
- ③ 企業を挙げて健康づくりに取り組んでいただくこと（健康宣言） など

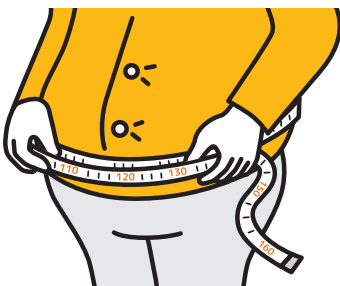


### 生活習慣病予防健診の受診について

不適切な食事や運動不足、喫煙、過度な飲酒をしていませんか？

これらの生活習慣の積み重ねはやがて「**メタボリックシンドローム**」の重大な原因となります！これらを放置すると、症状が悪化し、元の状態に戻すことが難しくなります。

年に1回の健診で自分の健康状態を把握し、改善に努めていきましょう！



**令和8年度から  
人間ドック健診等が始まります！**

詳細は裏面へ！

# 令和8年度から、人間ドック健診が始まります！

令和8年4月から、「人間ドック健診」のほか、生活習慣病予防健診では、「節目健診」、「一般健診（若年）」、「骨粗鬆症検診」が追加されます。

**人間ドック健診** NEW ! 年度内お一人様につき1回、人間ドック健診または生活習慣病予防健診費用の一部を補助します

検査の内容	対象者
一般健診の検査項目に血液の詳しい検査や眼圧検査、医師による健診結果の説明などを加えた、より詳しく体の状態を調べることができる、検査項目が1番多い健診です。	<b>35歳～74歳の被保険者</b> (75歳の誕生日前日まで毎年受診可)

令和8年度から  
補助を実施  
協会補助額  
(1人あたり)  
**最高25,000円**

協会補助額  
(1人あたり)  
**最高14,135円**  
(一般健診の場合)



## 生活習慣病予防健診の内容

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
一般健診	血液検査や尿検査などの一般的な検査に胃、大腸、肺のがん検診を加えた健診です。 ※35～39歳の方は、胃・大腸のがん検診を省略できます。	35歳～74歳の被保険者 (75歳の誕生日前日まで毎年受診可)	最高5,500円
	医師が必要と判断した場合に限り、眼底検査を併せて受診可能です。		最高80円
	問診の結果、50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)が600以上の方のうち希望者は、喀痰検査を併せて受診可能です。		最高590円
子宮頸がん検診 (単独受診)	子宮の入り口(子宮頸部)の細胞を調べ、がんやその前段階の異常の早期発見を目的とした検診です。	20歳～38歳 の偶数年齢の女性の被保険者	最高990円
一般健診 <span style="color: red;">NEW</span> (若年)	一般健診の項目から胃・大腸の検査を省略した、若年者用の健診です。	20歳、25歳、30歳の被保険者	最高2,500円
節目健診 <span style="color: red;">NEW</span>	一般健診の検査項目に尿の詳しい検査や腹部超音波、眼底検査などを加えた、5年に1度受診できる、より詳細な健診です。	40歳、45歳、50歳、55歳、 60歳、65歳、70歳の被保険者	最高8,280円

## +

一般健診・節目健診に追加できる健診 ! 単独受診はできません

健診の種類	検査の内容	対象者	自己負担額
骨粗鬆症 <span style="color: red;">NEW</span> 検診	問診や骨の中にあるカルシウムやマグネシウム等の成分量を測定することで、骨粗鬆症の予防と早期発見を目的とした検診です。	一般健診を受診する 40歳～74歳 の偶数年齢の女性の被保険者	最高1,390円
子宮頸がん 検診	子宮の入り口(子宮頸部)の細胞を調べ、がんやその前段階の異常の早期発見を目的とした検診です。	一般健診を受診する 36歳～74歳 の偶数年齢の女性の被保険者 <small>※36歳、38歳の女性は子宮頸がん検診の単独受診も可 ※20歳、30歳の女性は一般健診(若年)に追加受診も可</small>	最高990円
乳がん検診	乳房のエックス線撮影(マンモグラフィ)で、しこりなどの異常の早期発見を目的とした検診です。	一般健診を受診する 40歳～74歳 の偶数年齢の女性の被保険者	50歳以上 最高980円 40歳～48歳 最高1,700円
肝炎ウイルス 検査	血液検査で、B型肝炎とC型肝炎の感染の有無を調べる検査です。	一般健診を受診する被保険者のうち、過去にC型肝炎ウイルス検査を受けたことがない被保険者	最高540円

